

政策シート 政策名 03 自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現

予算費目名 01 UD・男女共同参画費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 07 地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後) ◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

政策の柱 (10年後) ◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策 02 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指します。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健	④教育	⑤ジェンダー							
-----	-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	10,108	13,487	6,922			
決算	9,000	12,227				
人件費(報酬等)(A)	114	176	235			
人件費(人工分)(B)	37,900	44,200	40,600			
年間経費(予算又は決算+A+B)	47,014	56,603	47,757			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ユニバーサルデザインによるまちづくりに対する市民満足度	%	目標	17	17	18		19	19
		実績	16.7	20.1				
ユニバーサルデザインの理解度	%	目標	43	47	47		48	49
		実績	46.1	39.4				
		目標						
		実績						

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指す。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・第2次浜松市UD計画・第2期推進計画(H29-R3)に基づき各分野の事業の進捗管理を行った。 ・令和2年度の「UDによるまちづくりに対する市民満足度」は、前年度から3.4ポイント向上し20.1%と目標数値(17%)を達成した。 ・UDの理解度は昨年度より低くなるなど新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、多様性と向き合うための心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成のための段階的な取組を図った。 ・ユニバーサル社会の実現に向け、ハート、ソフト、ハードの3つの連携による環境整備を図っていく必要がある。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	ユニバーサルデザイン推進事業	○	○	○		37,628	4,493	3.9			2.0	235
2	UD・男女共同参画デジタル運営経費	-	○	○		2,927	1,527	0.2				
3	UD・男女共同参画運営経費(一般諸経費のみ)	-	-	-		7,202	902	0.9				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						47,757	6,922	5.0			2.0	235

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 ユニバーサルデザイン推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

すべての人が暮らしやすいまちを築くため、様々な特性や習慣の違いなど多様性の理解を進め、一人ひとりが思いやりの心をもって主体的に行動できるよう、市民、事業者及び市の協働によりユニバーサルデザインによるまちづくりを推進する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
		一般会計	自治事務(その他)	浜松市ユニバーサルデザイン条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)							
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	194						

(4) 関連するSDGsのゴール

		③保健	④教育	⑤ジェンダー					
事業とゴールの関連性	すべての人が暮らしやすいよう、まちづくりやものづくり、環境づくりを行っていこうとする考え方を推進していくことは、すべての人にとって公平な環境づくり(発展途上、教育差別、女性差別をなくす)へとつながっていくことが期待される。								

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	9,078	12,748	4,493			
	決算	8,357	11,876				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	8,357	11,876	4,493			
人件費(報酬等)(A)		114	176	235			
人件費(人工分)(B)		31,600	37,900	32,900			
人工	正規	3.6	4.1	3.9			
	再任用(h31)	1.0	1.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.0	2.0	2.0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		40,071	49,952	37,628			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
小・中学校UD出前講座等受講率 (%)			目標	40	40	40	40	45	45
			実績	31	34				
UD市民リーダー養成に伴う講座受 講者数(人)		194	目標	20	20	20	20	20	20
			実績	32	25				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	02	03	01	000615000	01	UD・男女共同参画課	新谷 直幸	R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4 重点戦略項目№194】

○小中学校等におけるUD学習の支援

- ・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等を行った。
- ・学校等へ派遣できる市民リーダーを養成するための養成講座等を実施した。

○市民、事業者、大学と協働でUDを推進する事業

- UD提案事業やUD絵本ワークショップなど連携等を図った。



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

・第2次UD計画・第2期推進計画に基づき事業を実施した。

・UD出前講座受講率は、3%の増であった。

・UD市民リーダー養成講座は、令和元年度からの段階的な人材育成事業として実施。受講者数は25名で全員がユニバーサルマナー検定3級を取得した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・新型コロナウイルス感染対策に考慮しオンラインでのセミナーや研修会の開催など各種事業の実施方法等を工夫した。



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・多様な人々と向き合うため、心のユニバーサルデザインの醸成とともに、UD推進を担うことができる人材育成のほか、ハード、ソフト、ハードの3つの連携による環境整備を図った。

・八幡駅周辺バリアフリー基本構想の策定や市民意識調査等を行い、第3次ユニバーサルデザイン計画の策定に向けた基礎資料とした。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・多様な人々と向き合うため、心のユニバーサルデザインの醸成とともに、UD推進を担うことができる人材を育成する。

・多様性を理解し認め合い、誰もが安全・安心で快適に暮らせる社会の実現に向け、第3次ユニバーサルデザイン計画第1期推進計画の策定を行う。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4 重点戦略項目№194】

・UDについての理解を深め、多様な人への配慮、心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的とした様々なセミナーや研修会等を開催を行う。

○小中学校等におけるUD学習の支援

- ・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等
- ・デジタルで学べるユニバーサルデザイン教材の開発を検討

○市民、事業者等と協働でUDを推進する事業

- ・UD提案事業

○浜松市ユニバーサルデザイン審議会の開催

- ・ユニバーサルデザインの推進に関する重要事項を審議

○事業者、職員等UD研修

- ・庁内外におけるUDの浸透や情報伝達・取組方法・配慮方法等を学ぶ研修の実施

※【R1-R4 重点戦略項目№193】は、ユニバーサルデザイン推進事業からUD・男女共同参画デジタル運営経費に移管

事業シート (事業名) UD・男女共同参画デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

多様な方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ユニバーサルデザイン推進のための環境整備を図る。

(2) 事業の性質

Table with 5 columns: 開始年度, 終了予定, 会計区分, 事務区分, 根拠法令等. Row 1: R1, , 一般会計, 自治事務(その他),

(3) 事業の位置付け

Table with 2 columns: 主要事業, 総合戦略, 重点戦略. Includes checkboxes and strategy details like '193'.

(4) 関連するSDGsのゴール

Table with 2 columns: 事業とゴールの関連性, ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー. Text describes communication support for foreigners and the elderly.

2 事業コストの状況(千円)

Large table showing cost breakdown by year (R1-R6) for categories like 事業費(千円), 人工, and 年間経費.

3 事業の指標の状況 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

Table with 10 columns: 指標名称, 総合戦略, 重点戦略, 年度, R1-R6. Row 1: 各区窓口での音声文字化アプリケーションの利用実績(件) with target and actual values.

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4 重点戦略項目№193】

○UD推進のための環境づくり

・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行う環境整備を図った。

**5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)****(1) 事業の成果と課題**指標の達成度 計画通り

・新型コロナウイルス感染拡大により、窓口を訪れる人が減少したことに伴い、音声文字化アプリケーションの利用実績は24件と前年度と比べると下がった。しかしながら、窓口等での円滑なコミュニケーションの環境整備としては、遠隔多言語通訳62%、遠隔手話通訳7%、音声文字化アプリケーション32%の利用割合であり、コミュニケーション支援が必要な方が、必要な支援方法を選択できるよう環境整備を図ることができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)**6 事業の見直し (Action)****(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)**大項目 現状 小項目 現状 / 事業費 縮小 人工

・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行う環境整備を図った。
・コロナ過により市長定例記者会見等において、LIVE中継の際にリアルタイムで字幕を発信し、誰もが同時に情報を得ることができる環境づくりを図った。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)大項目 現状 小項目 現状 / 事業費 縮小 人工

・窓口等での円滑なコミュニケーション支援を継続していく。
・新型コロナウイルス感染対策としてのコミュニケーション支援方法を検討する。

**7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)**

【R1-R4 重点戦略項目№193】

・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行い環境整備を図る。

事業シート

(事業名) 02 UD・男女共同参画運営経費(一般諸経費のみ)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

--

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

事業費(千円)		R1	R2	R3	R4	R5	R6
		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
事業費(千円)	予算	1,030	739	902			
	決算	643	351				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	643	351	902			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	6,300	6,300	6,300			
人工	正規	0.9	0.9	0.9			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		6,943	6,651	7,202			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)
07 02 03 01 000615000 02 UD・男女共同参画課 新谷 直幸 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)